



産科だより

康心会汐見台病院

令和2年

新年、あけましておめでとございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。昨年の重大な出来事は、多くの災害があり辛いことがあったこと、そして天皇即位で令和になったこと。天皇陛下は、「国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国及び日本国民総合の象徴としてのつとめを果たすことを誓います」と語られた。本当に、日本と世界が平和で、子どもたちの未来が幸せである願いは私たちも一緒かと思いません。そして、私たち助産師は、日々産まれてくる赤ちゃんたちにまずは無事に産まれてきてくれたことへの感謝をし、お母さんや周りの人に愛される人生を送ることを願って退院する母子を見送っています。昨年は333件のお産がありました。沢山のドラマがあり、お産を乗り切ったお母さんの疲れを忘れるような美しい顔や涙するご主人の姿。お孫さんの産まれるのを今か今かと待っているおじいちゃんおばあちゃんの姿。家族にとって一番良いタイミングを選んで生まれてくる天才な赤ちゃん、今そのお腹の中にいたとは思えない赤ちゃんにいつも魅せられ



ています。

そして、当科にとつての重大な出来事は、産婦人科の2名の医師の交代で、婦人科の患者さんを中心にお産以外の女性の方の入院も受け入れてきています。穏やかな雰囲気と助産師を中心にしたケアは変わらず、私達助産師の使命の一つでもある「母子のみならず、女性の生涯における性と生殖にかかわる健康相談や教育活動を通して家族や地域社会に広く貢献する」を看護師免許・助産師免許を持ち実践させていただいています。

今年、東京五輪、平和の祭典の成功を祈りながら楽しみにしているところです。令和・五輪の年、産まれてくる赤ちゃんが待ち遠しいです。今年も皆様にとつて幸多き年でありましますとを願っています。
病棟看護課長 弘末

◆産後ケアについて

当院では退院後の育児支援の一つとして、産後二ヶ月までの母子を対象に、産後ケアを始めました。

初めての育児や授乳に関しての不安や悩み、頼れる親族が近くにいない方、一人で頑張らずに、産後ケアを利用してみませんか？

赤ちゃんのこと、自分自身の体調のこと、授乳のことなどの悩みや不安、どんな些細なことでも助産師とゆっくり話すことで解消しましょう。他院でお産した方も大歓迎です。産後ケアについて、お気軽にお問い合わせください。

合わせてホームページもご覧ください。

まずは、日帰りのデイケアから試してみるのはいかがでしょうか。たまには、赤ちゃんを自分以外の人に抱っこしてもらい、ゆつくりとした時間を過ごしてリラックスするのも良いものです。お電話で今の状況を確認し、一緒にプランを立てさせていただきます。

記 四戸



◆今月の赤ちゃん

産まれる30分前くらいに担当助産師が挨拶に行つた時は普通に会話をしていたママ。突如鳴ったナースコール先でママの荒々しい呼吸だけが聞こえ、走って部屋に行くと赤ちゃんの頭がすぐそこに！いきみたくて仕方のないママ。慌てて分娩室に移動し、スピード出産！こんなに慌ててママに会いに出てきた子がこちら。体重3105g、身長47.4cmの女の子でした。もちろん、立ち会いのパパを呼ぶ時間もなく、落ち着いたところに会いに来てくれました。

